

標茶活性化Project

～畜産や酪農のより良い活用方法を見つけよう！～

チームSHIBECHA

北海道釧路湖陵高等学校

所属・油谷亮希・坂見音瑠
・鈴木愛子・上村春佳

01

標茶町について



01 標茶町とは

人口：約7700人

面積：1099km²

特産品：牛肉、乳製品

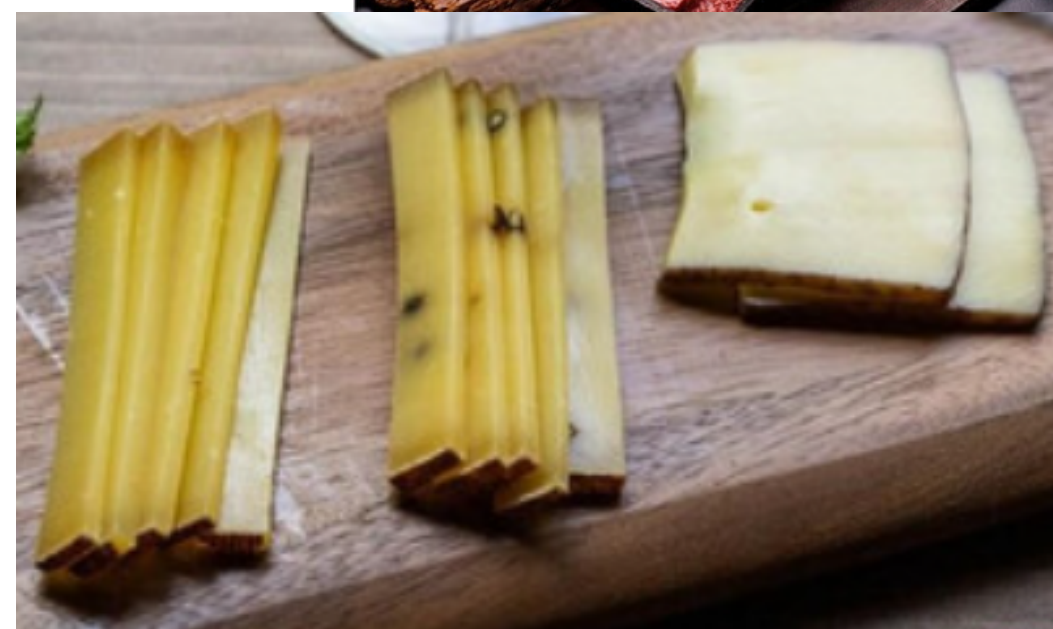
- ・北海道東部に位置する。
- ・釧路市から車で約一時間。
- ・釧路湿原の約45%を占めている。
- ・人より牛の数が多い。

酪農

01

標茶町の産業構成

畜産



02

標茶の良さと課題

02 良さと課題

良さ

- ・ 自然が豊か
- ・ 家賃が安い
- ・ アウトドアレジャーが多い
- ・ 牛や乳製品が盛ん(酪農)
(美味しい)

課題

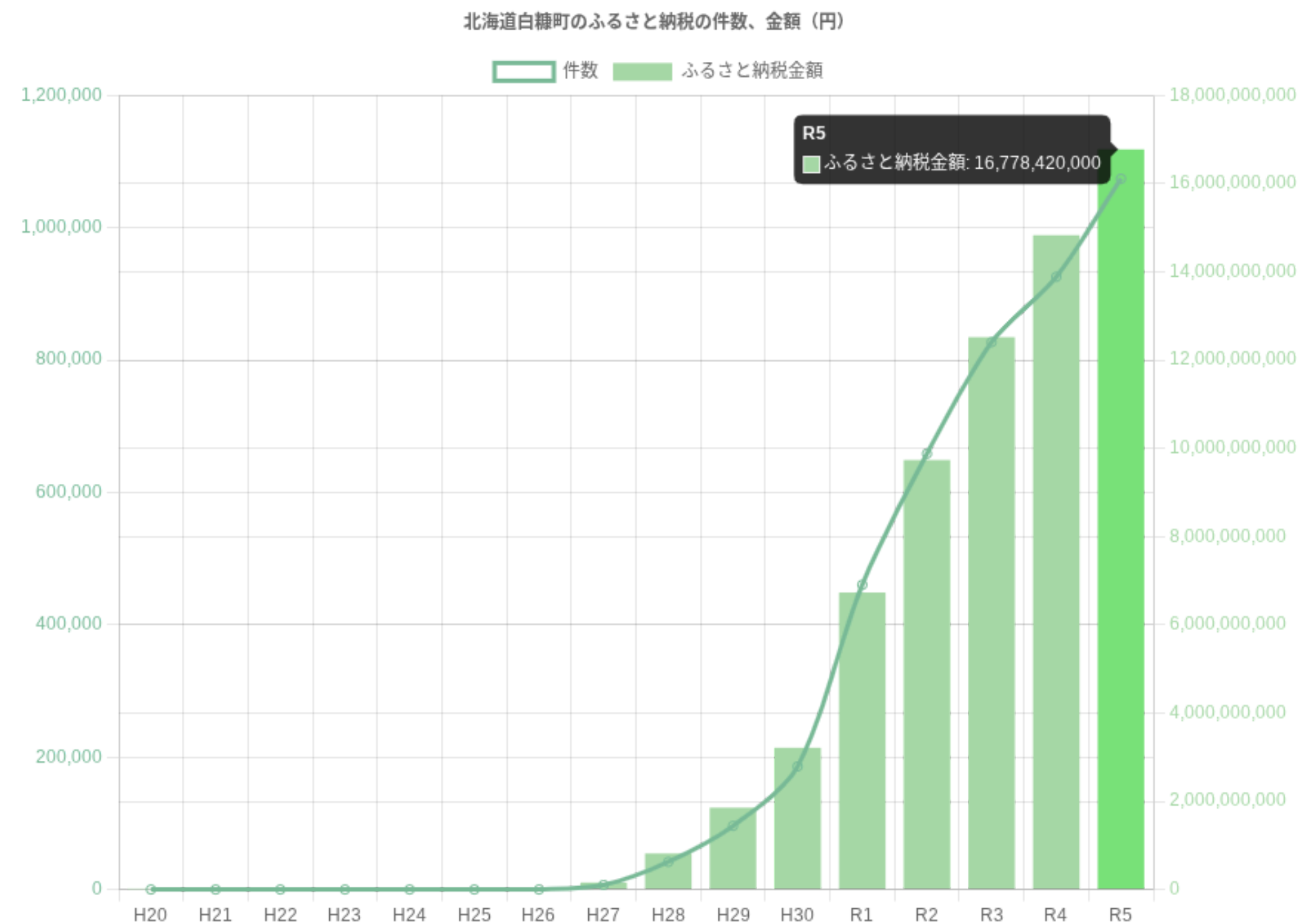
- ・ 財政難
- ・ 少子高齢化
- ・ 交通の不便さ
- ・ 人口減少
- ・ 鹿害

03

白糠と比較する

03 白糠町のふるさと納税寄付額

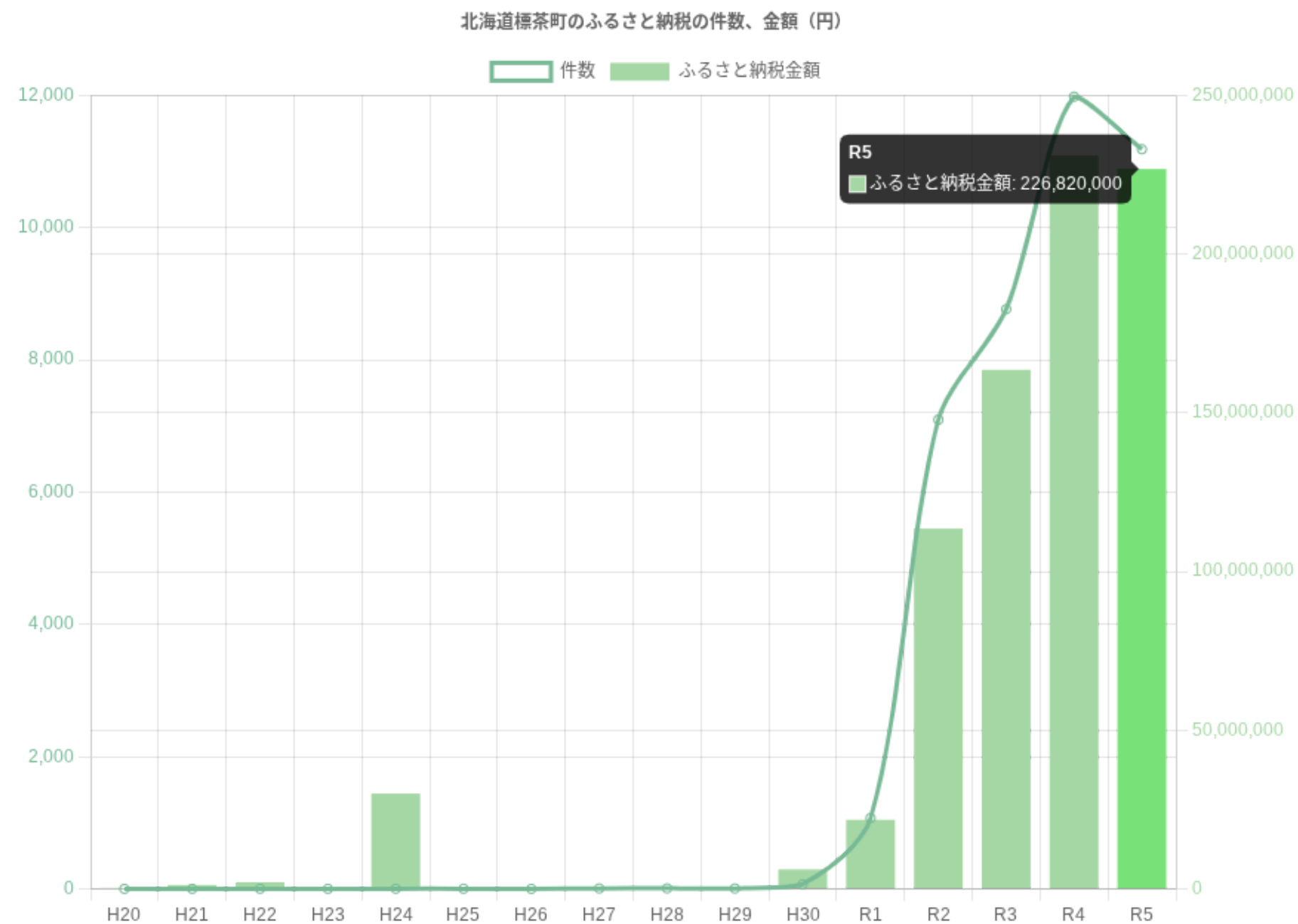
出典：ぐるっと北海道



ふるさと納税金額
16778420000
約170億円

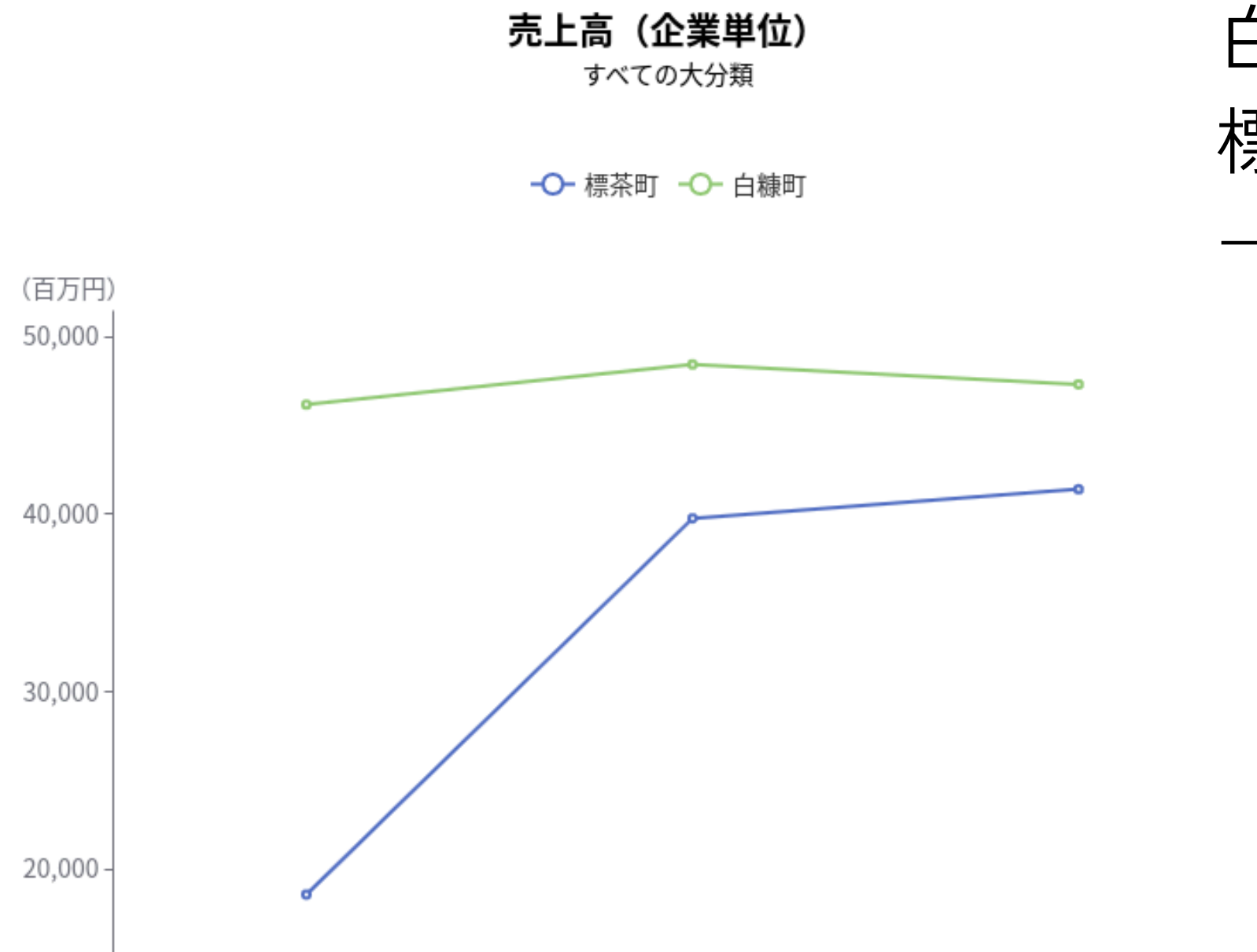
03 標茶町のふるさと納税寄付額

出典：ぐるっと北海道



ふるさと納税金額
226820000
約2.2億円

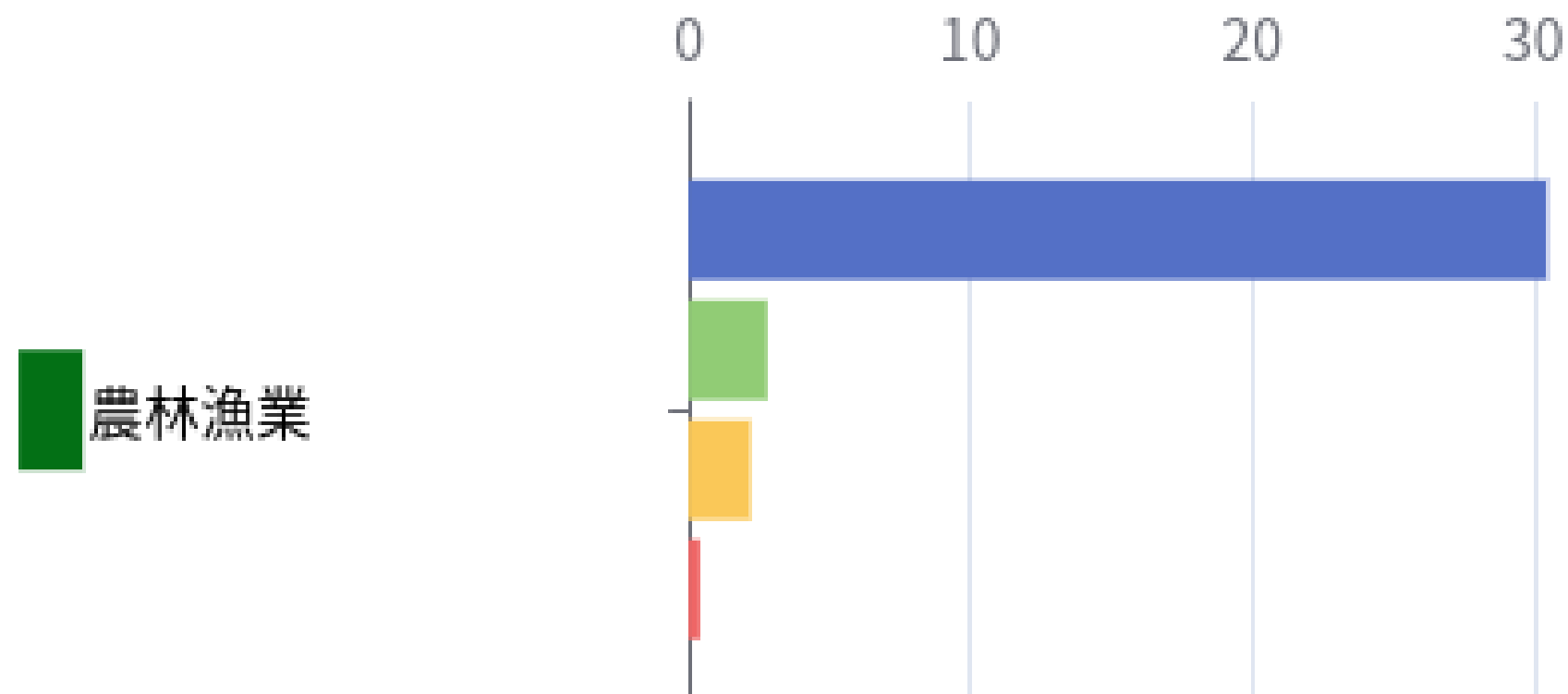
03 売上高と産業構成



白糠は製造業が高いのに対し
標茶は農林業等の一次産業が多い
→ 売上高は **白糠のほうが高い**

出典
産業構造一産業構造分析
総務省・経済産業省「経済
センサスー活動調査」、総
務省・経済産業省「経済構
造実態調査（産業横断調
査）」

03 農林漁業



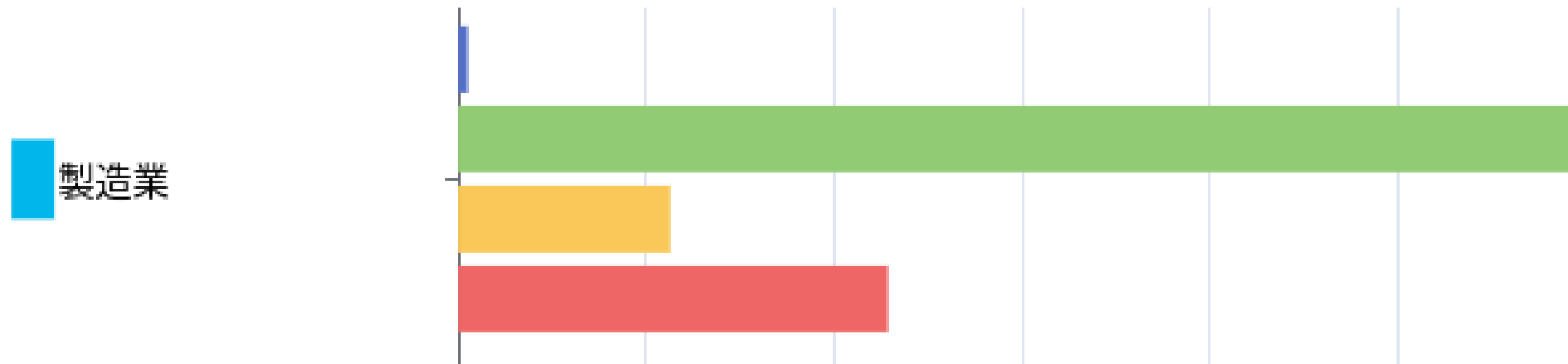
農林漁業

- 標茶町 30.5% (12,613百万円)
- 白糠町 2.8% (1,317百万円)
- 北海道 2.2% (810,965百万円)
- 全国 0.4% (5,933,071百万円)

出典

産業構造－産業構造分析
総務省・経済産業省「経済セン
サス－活動調査」、総務省・経
済産業省「経済構造実態調査
(産業横断調査)」

03 製造業



出典

産業構造－産業構造分析
総務省・経済産業省「経済セン
サス－活動調査」、総務省・経
済産業省「経済構造実態調査
(産業横断調査)」

製造業

- 標茶町 0.5% (216百万円)
- 白糠町 60.0% (28,374百万円)
- 北海道 11.3% (4,210,593百万円)
- 全国 22.9% (387,060,638百万円)

03 付加価値額と売上高

産業構成割合

2021年
付加価値額

標茶町 :	12,842百万円
白糖町 :	9,744百万円
北海道 :	7,320,084百万円
全国 :	336,259,518百万円

産業構成割合

2021年
売上高

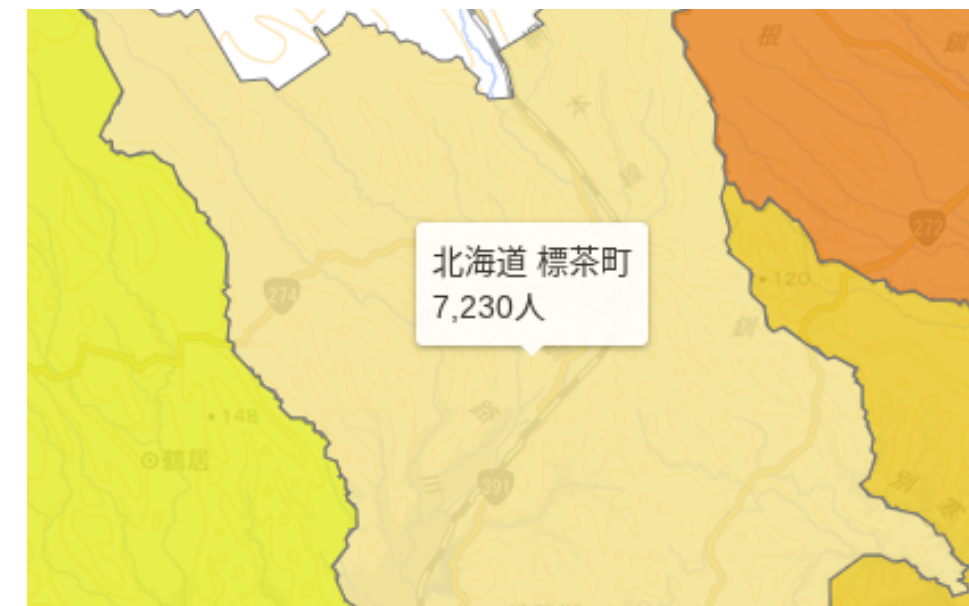
標茶町 :	41,390百万円
白糖町 :	47,308百万円
北海道 :	37,150,237百万円
全国 :	1,693,312,591百万円

04

疑問

04 疑問

白糠と標茶を比べて、なぜ白糠はふるさと納税で成功して、標茶はそれほど活性化できていないのか疑問に思ったため、白糠と標茶の違いを調べ、標茶が活性化する方法を考える。



出典：RESAS人口マッパー人口構成分析 総務省「国税調査」
国立社会保証・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

04 白糠が成功してる理由

- ふるさと納税の活用

太陽光発電施設の立地による税収とふるさと納税の寄付金を財源とし、子育て支援や定住促進案を実施

- ブランド

「しらぬかブランド」を確立し、地域資源を活かした特産品の販売を盛んに行っている

- 移住、定住の促進

「ちょっと暮らし体験」や土地の無償提供をすることで、移住者向けの支援が充実させている。



04 返礼品の違い

白糠



エンペラーサーモン 900g

寄附金額 15,000円



いくら醤油漬(鮭卵) 200g×2

寄附金額 14,000円



大粒ホタテ750g(250g×3)

寄附金額 12,000円

04 返礼品の違い

標茶



寄付金額13,500円



寄付金額16,500円



寄付金額4,600円

04 返礼品の違い

- ・ 標茶は白糠に比べるとお得感がない
- ・ 高級感がない
- ・ 標茶は牛を使った商品や乳製品が多くそれに比べて白糠は海産物をメインに提供している
→ 白糠が提供している海産物が魅力的？

04 問題点と改善策

問題点

- ・ 知名度の低さ
- ・ ふるさと納税の人気下降・活用方法
- ・ 牛を扱った商品の種類が少ない
⇒「星空の黒牛」もあるが
特定の範囲でしか知名度がない
- ・ アクセスが難しいので人が訪れにくい
⇒製造業が盛んではない

解決策点

- ・ 牛の活用方法を見直す
(ふるさと納税を充実させる)
- ・ 乳製品、牛肉
- ・ 知名度を上げる
- ・ その土地でしか得られないもの
- ・ 高級感があるもの
- ・ リピーター施策
- ・ 需要を考える (需要と供給)
- ・ 家族向けの返礼品を増やす (リピーター
増加の期待)

04 鹿害

標茶町におけるエゾシカ被害の現状

- 被害は全町的に見られ、令和4年度に約2億8千万円の農業被害が発生。
- 町内住宅地にエゾシカの出没が多く見られ、エゾシカを起因とする交通事故生活環境被害が発生している。
- 国指定の鳥獣保護区及び釧路湿原国立公園に指定されている、町による有害捕獲（銃猟、くくりわな）の実施が困難である。

標茶町では近年エゾシカによる農作物や森林へのや交通事故による被害が増加している。

→鹿をどのように活用すれば、有効に役立てることができるのか

05

課題

05 課題

- ・ 鹿害を防ぐ
- ・ 経済の振興を目指す



標茶町
Shibecha Town

05 提 案

- ・ふるさと納税の活性化
- ・エゾシカの活用をする
 - 日本全国でエゾシカの生息量が急激に増加
- ・標茶ブランドを作って定着させてリピーターを増やす
 - 白糠はブランドを作ったのも活性化へつながった大きな要因となった

06

實現方法



06 標茶町のブランド牛育成プロジェクト

- ・ 寄付金を元に、新しいブランド牛の育成にチャレンジする。
- ・ 寄付者には成長過程を報告し、最終的にはそのブランド牛の肉を先行して返礼品として送る。
- ・ パッケージなども工夫して標茶らしさを出す。



06 ジビエ料理キット

- ・ 鹿肉などのジビエを使った、自宅で簡単に調理できるミールキットを制作。
- ・ レシピやジビエの活用方法を解説したリーフレットを同梱する。

これらをふるさと納税として実現できれば、リピーターが増加し、ふるさと納税の活性化につながるのではないか。

07

どのように知ってもらおうか

どのように知ってもらうか

01

買ってもらうにはまず知ってもらうことが必要！ ・SNS（YouTubeやInstagram、Xなど）を効果的に運用する
初音ミクの発祥地は標茶。この強みを活かし、SNSで初音ミクと 標茶を組み合わせたPR動画を作成するなど。



02

スーパーなどの特産品店に積極的に出店する
「地産地消」という言葉があるように、乳製品や牛肉をおもに人々の手に取りやすいところに積極的に出店する。



03

これらのことを取り入れることで、標茶の知名度が上がり、よりふるさと納税の活性化につながることを期待できる。

ご清聴ありがとうございました。

参考文献

<https://hokkaido.env.go.jp/kushiro/content/000207168.pdf>

エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業（標茶地域）

<https://hokkaido.shibecha.jp/>

標茶町 h p

<https://www.furusato-tax.jp/city/product/01664>

ふるさとちよいす